

# 総 括 事 項

## 1 名称・所在地

高知県水産試験場

(本場)

高知県須崎市浦ノ内灰方1153-23

電 話：088-856-1175 e-mail：040409@ken.pref.kochi.lg.jp

F A X：088-856-1177 HP：http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/

交通機関：JR高知駅(高知市)から高知県交通バス宇佐行き乗車、宇佐終点から徒歩10分

(古満目分場)

高知県幡多郡大月町古満目330

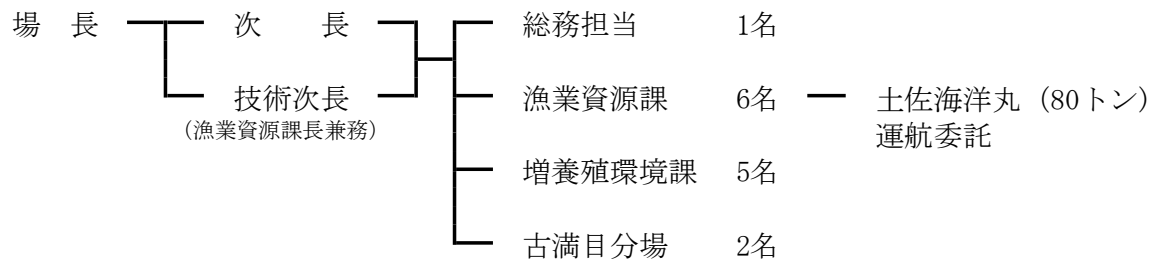
電 話：0880-72-1072 F A X：0880-72-1073

交通機関：高知西南交通 古満目バス停で下車

## 2 沿 革

明治34年	県庁内に設立
35年	須崎町に新庁舎建設し移転
大正9年	講習部新設
昭和元年	無線電信陸上局新設
19年	講習部廃止
21年	南海地震により庁舎一部破損、備品類大部分を流失
29年	15号台風により庁舎全壊
30年	庁舎新築
43年	幡多郡大月町古満目に実験室設置
46年4月	須崎市浦ノ内灰方に庁舎新築移転
46年4月	大月町古満目に試験地設置
48年4月	大月町古満目に実験所設置
53年3月	土佐市宇佐町竜に無線局移転
57年4月	無線局業務を須崎無線漁業協同組合へ移管
58年1月	海洋開発調査船「土佐丸」竣工
58年4月	裁密漁業センターの設置に伴い古満目実験所を廃止、大月町へ貸与
61年3月	海洋漁業調査船「土佐海洋丸」竣工
61年7月	皇太子殿下御下り
平成3年2月	海洋漁業センター新築
9年4月	機構改革により、5課(科)体制が4課(科)体制となる
10年4月	機構改革により、産業技術委員会事務局へ移管
15年12月	海洋開発調査船「土佐丸」廃船
17年4月	機構改革により、4課(科)体制が3課(部)体制となる
17年9月	横浪林海研究交流センターの設置
19年4月	機構改革により産業技術部に組織替え及び3課(部)体制が3課体制となる
20年7月	海洋漁業調査船「土佐海洋丸」廃船
20年9月	新海洋漁業調査船「土佐海洋丸」竣工
21年4月	機構改革により、水産振興部に移管
23年4月	機構改革により、3課体制が2課体制となる
28年10月	大月町古満目に古満目分場設置

### 3 平成30年度機構及び人員



### 4 平成30年度職員一覧表

場長 三觜 徹  
 次長 谷 健二  
 技術次長 岡部 正也

職名	職種	氏名	備考
主任（総括）	行政職	池田 由美	
漁業資源課長	研究職	岡部 正也	技術次長兼務
チーフ	研究職	林 芳弘	
主任研究員	研究職	杉本 昌彦	
主任研究員	研究職	漁崎 盛也	
主任研究員	研究職	山下 慶太郎	
主任研究員	研究職	猪原 亮	
研究員	研究職	高橋 紀行	
増養殖環境課長	研究職	渡辺 貢	
チーフ	研究職	清水 重樹	
主任研究員	研究職	山下樹徹	
研究員	研究職	齊田 尚希	
研究員	研究職	谷口越則	
古満目分場長	研究職	梶 達也	
主任研究員	研究職	鈴木 怜	

## 5 平成30年度当初予算

(単位：千円)

課題名・事業名	予算額	うち、 国庫支出額	うち、 受託事業収入
水産試験場管理運営費	143,013	0	0
管理運営費・共通経費・施設整備費 (本場)	25,972		
管理運営費・施設整備費 (古満目分場)	16,477		
調査船運航事業費	100,564		
水産業試験研究費	40,091	0	13,032
地域レベルでの漁況海況情報の提供	4,956		988
資源評価調査委託事業	10,263		10,263
日本周辺高度回遊性魚類資源調査委託事業	1,781		1,781
浮魚礁モニタリング調査事業	850		
急潮に強い定置網漁業への転換に向けた現場潮流の解析	2,132		
魚類養殖における寄生虫の新たな防除技術の開発	1,962		
赤潮の早期検知と海水からの病原体の検出技術の開発	540		
赤潮の早期検知と海水からの病原体の検出技術の開発 (古満目分場)	302		
新養殖対象種の導入に関する技術開発試験	1,527		
新養殖対象種の探索と種苗生産技術の開発	1,204		
技術支援事業費 (干潟及び藻場回復の取組に関する支援)	607		
技術支援事業費 (クロマグロ種苗生産に係る技術支援)	1,038		
非常勤職員経費	12,929		
水産振興部から令達事業	2,243	690	644
赤潮等発生監視調査事業	214		
赤潮・貧酸素水塊漁業被害防止対策事業	644		644
養殖衛生管理整備事業	1,385	690	
計	185,347	690	13,676

### <参考>

#### 水産試験場当初予算額の推移

年度	金額 (千円)	対前年比 (%)
H11	206,537	85.7
12	216,315	104.7
13	215,814	99.8
14	206,028	95.5
15	185,881	90.2
16	141,467	76.1
17	141,753	100.2
18	128,976	91.0
19	131,877	102.2
20	114,156	86.6

年度	金額 (千円)	対前年比 (%)
H21	119,434	104.6
22	119,763	100.3
23	177,210	148.0
24	165,789	93.6
25	190,066	114.6
26	155,751	81.9
27	159,503	102.4
28	173,101	108.5
29	192,738	111.3
30	185,347	96.2

## 6 平成30年度業務実績等

### (1) 学習会・研修会等

開催月日	講師	講演内容	会議・研修会等名称	開催場所	対象者	参加人数
4/21	猪原 亮	H29年度における以布利大敷・窪津大敷周辺の漁況及び H30年度におけるブリ、メジカ、アオリイカの漁況予想	以布利窪津合同役員会	土佐清水市内	定置網漁業者	20
5/14	齋田 尚希	ワクチンとその接種の技術について	ワクチン接種技術講習会	宿毛市	養殖業者、漁協関係者	18
6/8	猪原 亮	H30年の海況（大蛇行、急潮）及び 漁況（ブリ、サバ類、メジカ）の経過と予測	室戸市定置漁業振興協議会	高知県漁協三津支所	定置網漁業者	15
6/29	山下 樹徹	アサリ資源回復の取り組み～宇佐のアサリ復活を目指して～	平成30年度第1回瀬戸内海ブロック水産試験場長会	水産試験場	水産庁、水産研究所、府県水産系試験研究機関	18
7/16	林 芳弘 山下慶太郎 猪原 亮	魚にとっての土佐の海 カツオ／メジカについて 定置網漁業とブリ、土佐湾と黒潮の関係	海の日文化講座	高知城歴史博物館	一般	100
9/7	清水 重樹 山下 樹徹	天皇洲のアサリの増殖について	天皇洲潮干狩の体験学習会	土佐市	宇佐小学校5年生	31
9/26	山下慶太郎	カツオのはなし	都市と漁村の交流学習会	潮江東小学校	小学4年生	61
8/27	杉本 昌彦	平成30年下半期の漁況・海況について	中型まき網部会	宿毛漁業指導所	中型まき網業者、漁指所長	9
10/9	齋田 尚希	魚病について（種類と対策）	新規就業者研修会	須崎市	新規養殖業就業者、漁協関係者	5
10/17	漁崎 盛也	カツオの話	漁村の防災・食育学習	佐賀小学校	小学4、5年生	24
11/19	漁崎 盛也	カツオの話	都市と漁村の交流学習会	香我美小学校	小学6年生	45
1/16	猪原 亮	高知県における急潮予測の試み～定置網漁業の振興～	平成30年度第17回シーズ・研究内容紹介	高知県産学官民連携センター	一般	30
2/15	猪原 亮	黒潮大蛇行の行方、冬-春期における風急潮への警戒、オートジャックルを用いた操業視察報告	H31年度高知県定置漁業協同組合研修会	高知県水産会館	定置網漁業者ほか	100

### (2) 学会・研究会等での発表（口頭発表・ポスターセッション含む）

発表日	所属	発表者名	演題	学会・研究会等名称	開催場所
8/2	漁業資源課	猪原 亮	高知県内における2017～2018年にかけての急潮発生経過	度沿岸強流現象（急潮）のモニタリング、モデリング及びメカニズム解明に関する研究集会	九州大学筑紫キャンパス応用力学研究所東アジア海洋大気環境研究センター
8/21	漁業資源課	猪原 亮	大蛇行移行後における高知県沿岸での急潮発生経過	豊後水道研究会	愛媛大学総合研究棟 1
9/12	漁業資源課	山下慶太郎	足摺岬周辺海域におけるゴマサバの漁獲動向と資源生態	中央ブロック資源海洋調査研究会	高知城ホール
9/12	漁業資源課	猪原 亮	2017-2018大蛇行における高知県沿岸域での海況～2004-2005大蛇行時と比較して～	中央ブロック資源海洋調査研究会	高知城ホール
11/26	漁業資源課	猪原 亮	室戸岬東岸高岡地先海域に設置したリアルタイム流向流速観測ブイについて	南海・瀬戸内海洋調査技術連絡会	大阪管区気象台
12/19	漁業資源課	山下慶太郎	高知県沿岸における2018年のカツオ漁況	水産関係者との意見交換会「カツオに関する最近の話題」	高知県立県民文化ホール

(3) 投稿論文・執筆等

所属	著者名	題目	投稿学会・書籍名等
漁業資源課	山下慶太郎	足摺岬周辺海域におけるゴマサバの漁獲動向と資源生態	黒潮の資源海洋研究 第20号
漁業資源課	猪原 亮	2017-2018年の黒潮大蛇行における高知県沿岸域の海況	黒潮の資源海洋研究 第20号

(4) 研究会・シンポジウム等の開催

開催月日	開催名称	開催場所	参加人数
9/12～13	中央ブロック資源海洋調査研究会	高知城ホール	67
2/14	水産技術研究報告会	高知県水産試験場	25

(5) 海洋漁業調査船 「土佐海洋丸」 運航実績

航海期間	調査項目	運航日数 (待機日除く)
4/4～17	・土佐湾、室戸東、宿毛湾、足摺沖、室戸沖の各定線調査 ・漁場一斉調査	9
5/8～13	・土佐湾、室戸東の各定線調査 ・漁場一斉調査	6
5/14～18	・浮魚礁モニタリング調査 ・土佐黒潮牧場ブイ（以下「黒牧」という。）6、8、13及び17号点検	5
6/1～6	・土佐湾、室戸東の各定線調査	6
6/19～22	・浮魚礁モニタリング調査	3
6/22～7/4	・回航	1
7/5～9	・土佐湾、室戸東の各定線調査	5
7/19	・全国豊かな海づくり大会リハーサル	1
7/20	・マルソウダ調査	1
7/24～8/31	・上架修繕	2
9/1～11	・土佐湾、室戸東、足摺沖、室戸沖の各定線調査	8
9/15	・全国豊かな海づくり大会リハーサル	1
9/18～21	・浮魚礁モニタリング調査 ・黒牧13号点検	4
10/2～10	・土佐湾、室戸東の各定線調査	5
10/15～16	・浮魚礁モニタリング調査	2
10/27～28	・全国豊かな海づくり大会リハーサル及び海上パレード	2
11/1～10	・土佐湾、室戸東、宿毛湾、足摺沖、室戸沖の各定線調査 ・スルメイカ調査	10
12/1～7	・土佐湾、室戸東、宿毛湾の各定線調査	7
12/14～16	・黒牧13号点検	3
1/8～20	・土佐湾、室戸東、宿毛湾の各定線調査	7
1/26～27	・海底地形調査	2
2/1～7	・土佐湾、室戸東、宿毛湾の各定線調査	7
2/8～3/8	・上架修繕	2
3/11～3/18	・土佐湾、室戸東、宿毛湾、足摺沖、室戸沖の各定線調査 ・漁場一斉調査	8
計		107